

2-Lesson 2

When is your birthday?

- 単元目標**
- ・積極的に誕生日を尋ねたり、誕生日を答えたりしようとする。
 - ・英語での月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
 - ・世界と日本の祭りや行事に興味をもち、時期や季節の違いに気付く。

- 単元評価規準**
- ・進んで誕生日を尋ねたり答えたりしている。
 - ・月の言い方を聞いたり言ったりしている。
 - ・誕生日を尋ねたり答えたりしている。
 - ・時期や季節によって世界には様々な祭りや行事があることに気付いている。

表現 When is your birthday? My birthday is March eighteenth.
January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December, 序数（自分の誕生日）

単元計画（4時間）

時	目標と主な活動	評価		
		コ	慣	気
1	世界の様々な行事に興味をもち、月の言い方を知る。 【P 1】「日本の行事と月を線で結ぼう。」音声教材を聞いて、行事と月を線で結ぶ。 ○「キーワードゲーム」 【L 1】「世界の行事と月を線で結ぼう。」音声教材を聞いて、行事と月を線で結ぶ。 【C】“Twelve Months”			○ ・時期や季節によって世界には様々な祭りや行事があることに気付いている。＜行動観察・振り返りカード分析＞
2	日にちの言い方を知り、月の言い方に慣れ親しむ。 【C】“Twelve Months” ○「ミッシングゲーム」 ○「ステレオゲーム」 ○「誕生日の言い方を知ろう。」音声教材を聞いて、自分の誕生日（日にち）の言い方を知る。 【P 2】「日付と何の日かを書こう。」行事の絵を見て、行事名と日付を考える。 ○「誕生日を言ってみよう。」		○	○ ・月の言い方を聞いたり言ったりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞ ○ ・月の言い方を聞いたり言ったりしている。＜行動観察・誌面点検・振り返りカード点検＞
3	誕生日の尋ね方や答え方に慣れ親しむ。 【C】“Twelve Months” 【L 2】「誕生日はいつか、線で結ぼう。」音声教材を聞いて登場人物の誕生日を聞き取る。 ○「カレンダービンゴゲーム」月名でビンゴゲームをする。 ○「誕生日の友だちを探そう。」誕生日を尋ね、誕生日カードを渡す。		○	○ ・誕生日を尋ねたり答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞ ○ ・誕生日を尋ねたり答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞
4	積極的に誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【C】“Twelve Months” 【A】「友だちの誕生日を調べよう。」友達に誕生日を尋ねる。 ○「バースデーカードを届けよう。」バースデーカードを配達する。	○		○ ・進んで誕生日を尋ねたり答えたりしている。＜行動観察・誌面点検・振り返りカード点検＞ ○ ・進んで誕生日を尋ねたり、答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞

2-Lesson 2 When is your birthday? 1/4 時間

目 標 世界の様々な行事に興味をもち、月の言い方を知る。

準 備 教師用絵カード (行事・月)、デジタル教材、(振り返りカード)

児童の活動	指導者の活動	準備
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 ・アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus ジングル Animal 編) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体で挨拶をし、個別に数名の児童で挨拶をする。 ・児童の実態に合わせて、バージョン・速度を選択する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材 Hi, friends! Plus
<p>【Let's Play 1】 p. 6, 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵の一部からそれが何の行事か予想して答える。また、それが何月の行事か答える。 ・月の言い方を知る。 ・誌面の行事絵が、何月の行事か考えて行事と月を線で結ぶ。 ・「睦月」などのように日本にも数字によらない月の呼び名があることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードの一部を見せ、それが何の行事か、また何月の行事かを尋ねながら、その月を英語で紹介し、その月が誕生月の児童に誕生日を尋ねる。 ・日本での数字を用いない月の呼び名を知っているか尋ね、旧暦による日本の月の呼び名を確認する。 ・英語での呼び名の由来や、日本の旧暦での呼び名については、児童の気付きを促すように簡単に触れる程度に留め、ここでは詳しく説明したり探究的な活動を行ったりしない。 	<p>教師用絵カード (日本の行事・月)</p> <p>デジタル教材</p>
<p>○キーワードゲームをする。</p> <p>(指導編 Hi, friends! 2 p. 5 参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が言う月を繰り返して言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り、月の言い方を使ってキーワードゲームをすることを告げる。 ・キーワードを児童に決めさせ、月を言う。 	<p>教師用絵カード(月)</p>
<p>【Let's Listen 1】 p. 6, 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の行事について、行事名や行われる月を予想する。 ・予想を確認するために、音声教材を聞き、月、行事、国旗の絵を線で結ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の行事が何であるか、またそれらが何月に行われるか予想させる。 ・どんな行事か確認した上で、音声教材を聞かせ、月、行事、国旗の絵を線で結ばせる。 ※評価 	<p>教師用絵カード (外国の行事・月)</p> <p>デジタル教材</p>
<p>【Let's Chant】 "Twelve Months" p. 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り、音声を聞かせ、一緒に言う。 	<p>教師用絵カード(月)</p> <p>デジタル教材</p>
<p>【Jingle】 " Alphabet Jingle"</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットジングル (バージョン1) 音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り、音声を聞かせ、一緒に言う。 	<p>教師用絵カード (アルファベット)</p> <p>デジタル教材 We Can! 2</p>
<p>○「アルファベットを書こう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考例にならって、四線上のグレーのアルファベットの文字をなぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせて、3文字だけ書く。授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ・挨拶をする。 	<p>ワークシート 3 枚</p> <p>⑤-1/2/3</p> <p>振り返りカード</p>

2-Lesson 2 When is your birthday? 2/4時間		
目 標 日にちの言い方を知り、月の言い方に慣れ親しむ。		
準 備 教師用絵カード (月), ワークシート③(誕生日シート), デジタル教材, (振り返りカード)		
児童の活動	指導者の活動	準備
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 ・アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus シングル Animal 編) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・児童の実態に合わせて、バージョン・速度を選択する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材 Hi, friends! Plus
【Let's Chant】 "Twelve Months" p. 8 <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り、音声を聞かせ、一緒に言う。 	教師用絵カード (月) デジタル教材
○ミッシングゲームをする。 (指導編 Hi, friends! 2 p. 17 参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを貼りながら、月の言い方を確認する。 ・児童に目をつぶらせ、1枚の教師用絵カードを隠す。慣れてきたら、隠す教師用絵カードの枚数を増やす。 	教師用絵カード (月) デジタル教材
○ステレオゲームをする。 (指導書 Hi, friends! 2 p. 17 参照) <ul style="list-style-type: none"> ・数人の児童が前に出て、各自、教師用絵カードから1枚選び、ほかの児童に見せないように持って1列に並ぶ。 ・持った絵カードが実際の誕生日と違う月でも、しっかり言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前の児童に、When is your birthday? と尋ね、前の児童は自分が持っているカードの月を一斉に答える。 ・慣れてきたら、ほかの児童も指導者と一緒に、前の児童に一斉に When is your birthday? と尋ねさせる。 ・指導者は答えを確認しながら実際の誕生日も尋ねる ※評価	教師用絵カード (月)
○「誕生日の言い方を知ろう。」 <ul style="list-style-type: none"> ・1～31の序数を聞き、ワークシートの数字に印をつける。 ・自分の誕生日を確認して言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音声教材で、1～31の序数の言い方を順に聞かせる。 ・次に、序数の言い方を順不同に聞かせてワークシートの数字に印をつけさせる。 ・誕生日を尋ねて、確認させる。 	ワークシート③ (誕生日シート) デジタル教材
【Let's Play 2】 p. 8 <ul style="list-style-type: none"> ・誌面の表中の行事は何の行事で、いつ行われるか考え、行事と日付を記入する。 ・音声教材を聞いて、答えを確かめる。 ・自分にとって大切な日を、誌面「あなたの大事な日」の欄に書いて発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の表中の行事は何の行事で、いつ行われるか尋ねる。 ・音声教材を聞かせ、答えを確かめさせる。 ・「あなたの大事な日」は、誕生日などを自由に記入させ、発表させる。 ※評価	デジタル教材
○「誕生日を言ってみよう。」 <ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを見て、その月が誕生日の児童は立ち、自分の誕生日を My birthday is March eighteenth. などと答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを見せながら、言い方を確認する。 ・その月が誕生月の児童に When is your birthday? と尋ね、答えさせる。 	教師用絵カード (月)
【Jingle】 "Alphabet Jingle" <ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットジングル (バージョン1) 音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り、音声を聞かせ、一緒に言う。 	教師用絵カード (アルファベット) デジタル教材 We Can! 2
○「アルファベットを書こう。」 <ul style="list-style-type: none"> ・参考例にならって、四線上のグレーのアルファベットの文字をなぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせて、3文字だけ書く。授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ・挨拶をする。 	ワークシート 3枚 ⑤-1/2/3 振り返りカード

2-Lesson 2 When is your birthday? 3/4 時間

目 標 誕生日の尋ね方や答え方に慣れ親しむ。

準 備 教師用絵カード (月), ワークシート①② (カレンダービンゴ・バースデーカード: あらかじめ切り離しておく), デジタル教材, (振り返りカード)

児童の活動	指導者の活動	準備
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 ・アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus シングル Animal 編) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。 ・児童の実態に合わせて, バージョン・速度を選択する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材 Hi, friends! Plus
<p>【Let's Chant】“Twelve Months” p. 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞き, 教師用絵カードを見ながら言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り, 音声教材を聞かせ, 一緒に言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師用絵カード (月) デジタル教材
<p>【Let's Listen 2】 p. 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞いて, 誌面の人物と誕生日を線で結ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の登場人物と記載されている誕生日の言い方を確認する。 ・音声教材① (3 人の会話) を聞かせて, 誌面の人物と誕生日を線で結ばせる。 ・次に, 音声教材② (1 人 1 人の自己紹介) を聞かせて確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材
<p>【Let's Listen 2】「誕生日はいつか□に書こう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史上の人物の誕生日を聞き取り, 誌面の□に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の歴史上の人物と誕生日の言い方を確認する。 ・音声教材 (歴史上の人物の誕生日) を聞かせて, 誌面の人物の誕生日を□に記入させる。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材 We Can! 2 (Unit 1)
<p>○カレンダービンゴゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3 × 3 のマス目に 1 から 12 までのうち 9 つの好きな数字をランダムに書く。 ・指導者に When is your birthday? と尋ねる。 ・指導者が言った月日を聞き, その月の数字があれば数字に丸をつけ, ○に日にちを書き込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート①を配布する。 ・同時にビンゴの場合は日にちの合計が多いほうが勝ちとする。 ・児童が When is your birthday? と尋ね, 指導者が My birthday is ～. で答える。(実態に応じて, 指名した児童に誕生日を尋ねたり, 児童が教室を動いて尋ね合ったりする形で行う。) ※評価 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート① (カレンダービンゴ)
<p>○「誕生日の友だちを探そう。」</p> <p>【活動の進め方】</p> <p>①バースデーカード (ワークシート②を切り離しておく) を各児童に 2, 3 枚配付する。各児童は, 自分の誕生日を裏面に記入する。</p> <p>②カードを回収し, よくシャッフルし, 再度各児童に, 2, 3 枚配付する。</p> <p>③各児童は, カードに書かれた日付が誕生日の人を見つけるために, カードを持って教室を自由に動き, 誕生日を尋ね合う。</p> <p>④持っているカードに書かれた誕生日の友達を見つけたら, その友達の名前を To の欄に記入して, 渡す。</p> <p>⑤指導者は, 活動の終わりにカードを再び回収する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・代表児童とデモンストレーションをして, やり方を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート② (バースデーカード)
※評価		
<p>○「アルファベットを書こう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考例にならって, 四線上のグレーのアルファベットの文字をなぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせて, 3 文字だけ書く。授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 3 枚 ⑤-1/2/3 振り返りカード

2-Lesson 2 When is your birthday? 4/4時間

目 標 積極的に誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。

準 備 教師用絵カード (月), ワークシート② (バースデーカード), デジタル教材, (振り返りカード)

児童の活動	指導者の活動	準備
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 ・アルファベットの読み方と音に慣れる。(Hi, friends! Plus シングル Animal 編) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。 ・児童の実態に合わせて, パージョン・速度を選択する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材 Hi, friends! Plus
<p>【Let's Chant】"Twelve Months" p. 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞き, 教師用絵カードを見ながら言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用絵カードを黒板に貼り, 音声教材を聞かせ, 一緒に言う。 	<p>教師用絵カード (月)</p> <p>デジタル教材</p>
<p>【Activity】 p. 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室内を自由に動いて, 友達と誕生日を尋ね合い, 各月の誕生者を調べて, 誌面の表に名前と誕生日を記入する。 ・月ごとの誕生者を発表し合い, 表を完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を尋ね合わせ, 誌面の表に友達の名前と誕生日を記入させる。 ・全体で確認して, 学級全員の誕生日を入れた表を完成させる。 ※評価 	<p>デジタル教材</p>
<p>○「バースデーカードを届けよう。」</p>		<p>ワークシート② (バースデーカード)</p>
<p>【活動の進め方】</p> <p>①前時に使った, 児童名 (表) とその児童の誕生日 (裏) とが記入されたバースデーカードを, 各児童に2, 3枚ずつ本人以外のカードが行くように配付する。</p> <p>②各児童は, カード表面にその友達のよいところやすてきなところをメッセージとして書く。また, 自分の名前を From の欄に書く。(本時まで, ここまでの作業を各自にさせておいてもよい。)</p> <p>③指導者は, 各自にカードを中表に折らせて (児童名が見えないようにする) 回収し, よくシャッフルする。</p> <p>④指導者は再度, 中表に折ったままカードを各児童に2, 3枚配付する。</p> <p>⑤各児童は, 配付されたカードを開かずに, カード裏面に書かれている誕生日の人を, When is your birthday? と尋ねて探す。</p> <p>⑥誕生日の人が見つかったら, Happy birthday. Here you are. と言ってその人に渡す。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・もらったバースデーカードを読み, 感想を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかのバースデーカードを紹介させ, 次單元につなげる。 ※評価 	
<p>【Let's play 3】「季節に月を合わせよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月絵カードを見て, それがどの季節に合うか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や月の言い方を思い出させる。 ・季節絵カードと月絵カードを見せ, それがどの季節に合うか, 尋ねる。 	<p>デジタル教材 We Can! 2 (Unit 1) p. 6</p>
<p>【Let's play 1】「Three-Hint Quiz」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三つのヒントを聞き, それに該当する行事を誌面から選んで発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本地図にある行事などが何かを確認してからクイズを行うとよい。 ・季節や月の言い方を確認する。 	<p>デジタル教材 We Can! 2 (Unit 2) p. 10, 11</p>
<p>○「アルファベットを書こう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考例にならって, 四線上のグレーのアルファベットの文字をなぞる。 ・振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせて, 3文字だけ書く。授業で扱っている語彙や表現に出てくる文字を書く。 ・挨拶をする。 	<p>ワークシート 3 枚</p> <p>⑤-1/2/3</p> <p>振り返りカード</p>